

天体観望

○目的 美しい星空を見て、代表的な星座を知ることにより、星と親しむ機会を増やす。

○場所 屋上（星空説明）、天体観測室（天体望遠鏡）

○展開例（星空説明20分、星空説明+天体望遠鏡）

- 1 屋上にクラスごとに整列し、星空説明の諸注意を聞く
- 2 指導員の説明を聞きながら、星座を観望する



<観望内容>

- 方角の確認
- 今晚の星空の紹介

春 春の大三角、春の大曲線、おおぐま座、こぐま座、かに座、しし座、おとめ座など

夏 夏の大三角、さそり座、こと座、わし座、はくちょう座など

秋 秋の大四辺形、みなみのうお座、みずがめ座、やぎ座、ペガサス座、ペルセウス座など

冬 冬の大三角、プレアデス星団（すばる）オリオン座、ふたご座、ぎょしゃ座など

<天体望遠鏡での観望>

- 月、一等星、惑星（木星、土星など）

- 3 観望のまとめをする



（お願い）

- 星空説明と天体望遠鏡観望を組み合わせ実施できます。計画時に指導員に相談してください。
- 寒い季節は防寒着の準備をお願いします。風呂上がりの星空説明は体調面を考慮しておすすめできません。
- 曇天や雨天の場合は中止になります。

自然の家から見える満天の星空を楽しんで
ください！